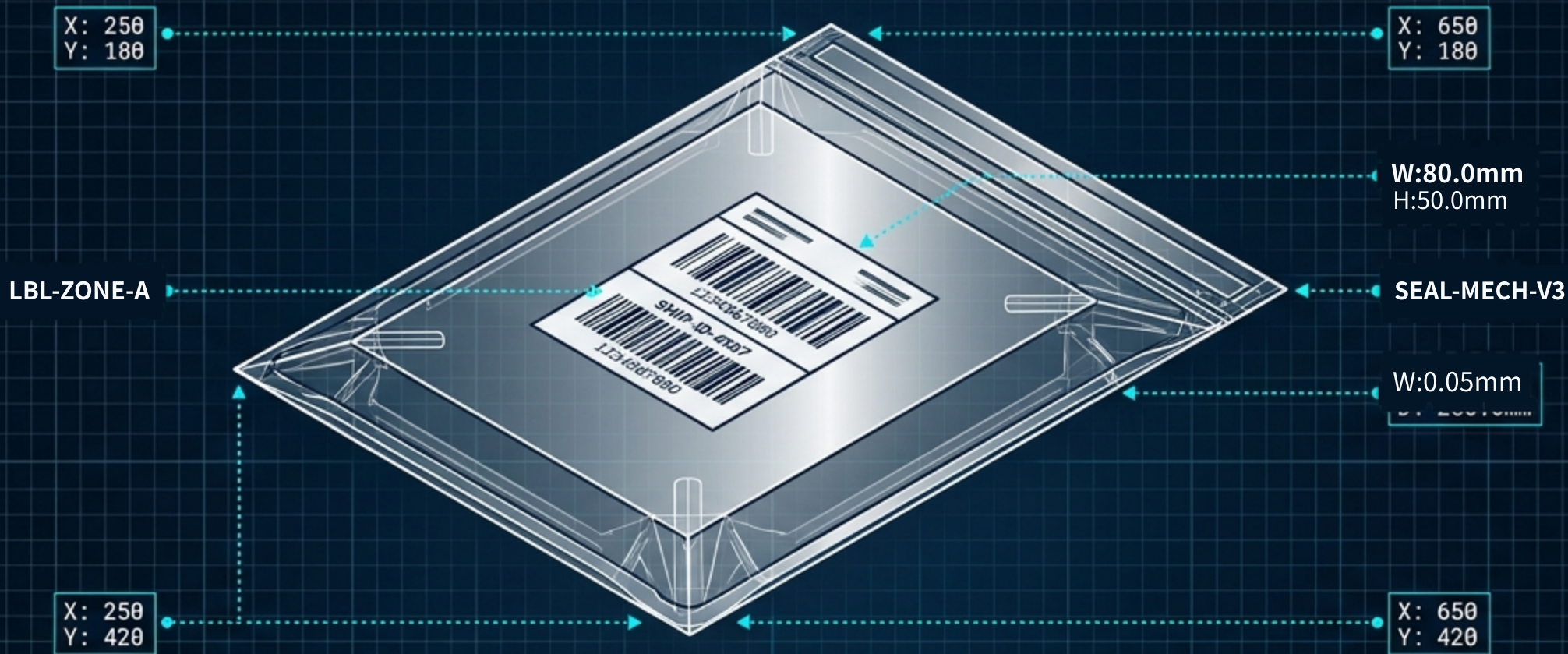




カスタム配送袋の仕様策定

軟包装配送パック設計のためのバイヤーズガイド

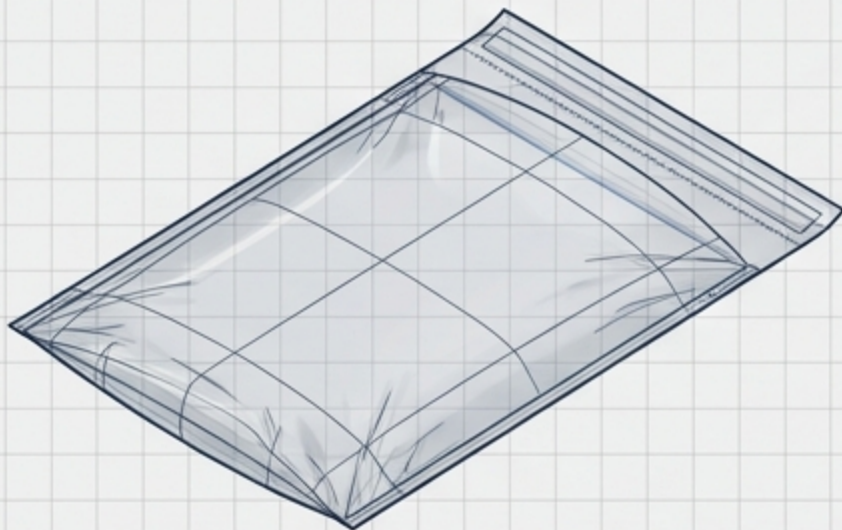
輸送経路、封緘機構、印刷領域、フルフィルメント
物流を整合させ、実行可能で正確な仕入先見積もりを作成する。

プロジェクト:
軟包装配送設計書
改訂: A.01
日付:
2024-10-26
001-タイトル

軟包装輸送メーカーの定義

軟包装配送袋

[対象]



発送および輸送中の収納専用に設計された、軽量で柔軟な外装パックです。

小売用保護袋

[対象外]



小売用手提げ袋、衣料用袋、宅配封筒、緩衝材入りメーカー、再利用可能な配送ポーチとは明確に区別する必要があります。

硬質輸送包装

[対象外]

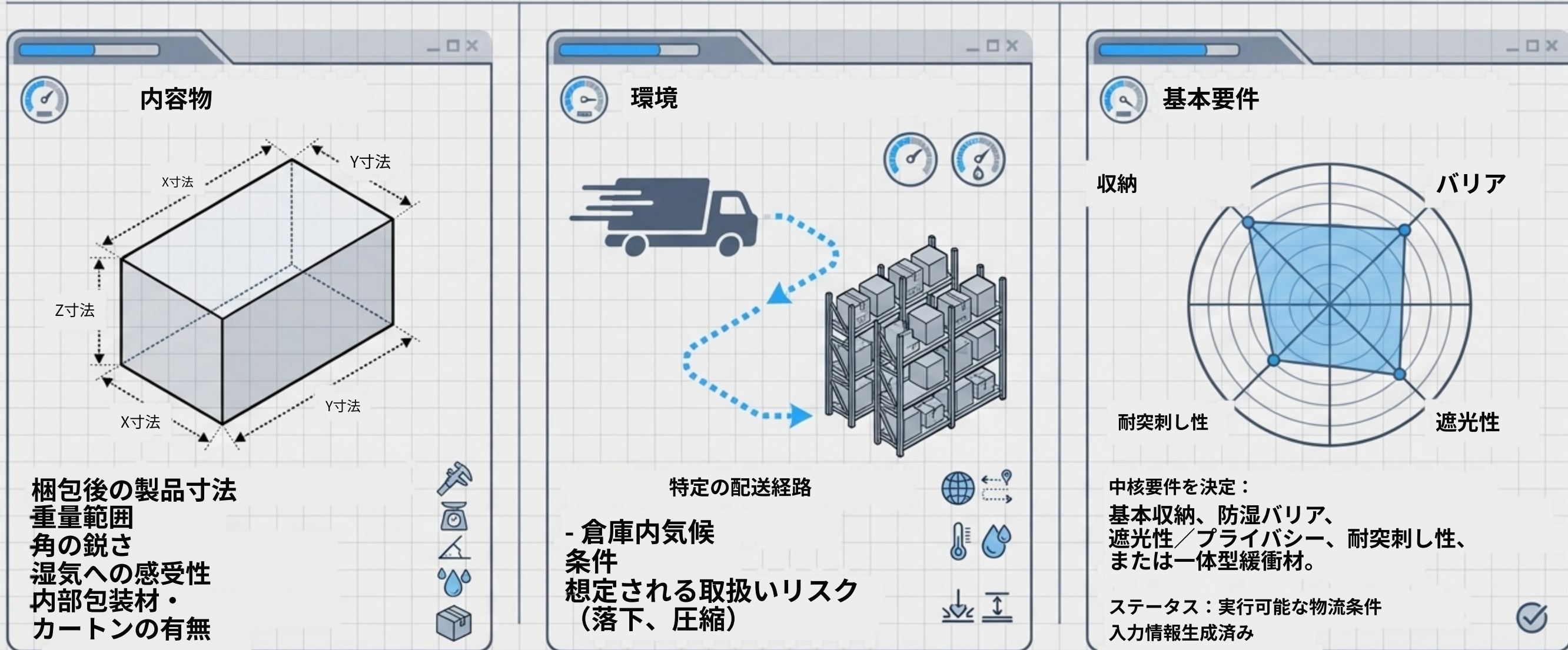


硬質カートンとは異なり、無加工の軟包装袋だけでは、壊れ物、鋭利品、液体、圧縮に弱い商品を保護できない場合があります。



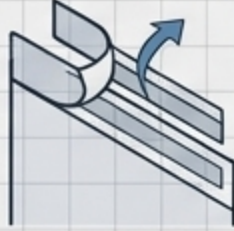
コンプライアンス警告：「リサイクル可能」「堆肥化可能」または「セキュリティ」と表示するラベルには、一般的な図記号ではなく、定義済みの材料体系と地域の廃棄方法の検証が必要です。

フェーズ1：輸送・収納リスクのプロファイリング



コンプライアンス警告：「リサイクル可能」「堆肥化可能」または「セキュリティ」と表示するラベルには、一般的な図記号ではなく、定義済みの材料体系と地域の廃棄方法の検証が必要です。

フェーズ2：封緘・返品ワークフロー

	 運用 フルフィルメン ト 速度	 エンドユーザー 体験	 返品 対応性
粘着封緘 フラップ 			
再封可能な 返品用フラップ 			
接着剤 ストリップ 			
ジッパー式封緘 			

封緘ワークフローは
早期に選定してください。運用
上の
梱包要件とエンドユーザーの
返品手順がまったく
異なるためです。

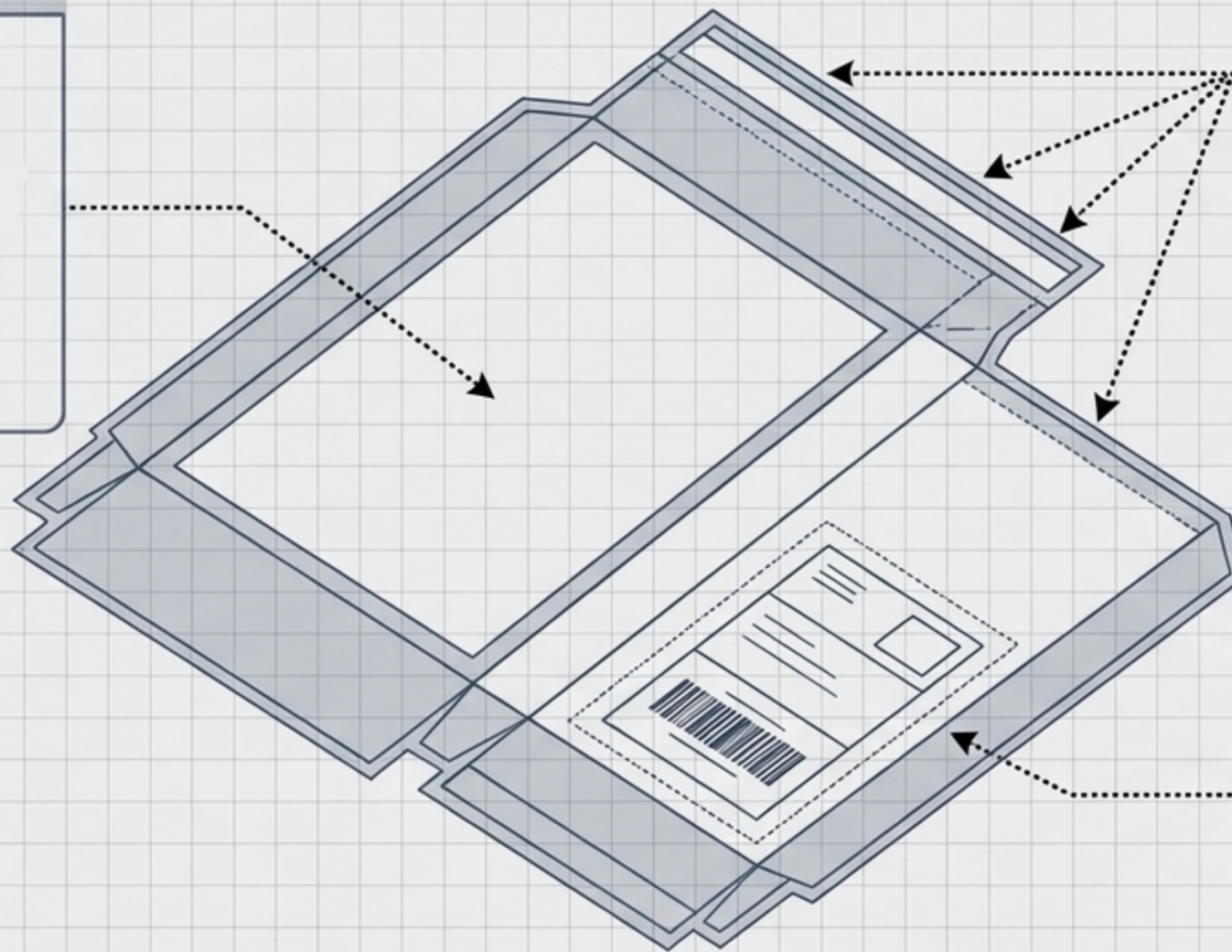


改ざん証跡に関する警告：

封緘が本質的に
「改ざん防止」と考えてはいけま
せん。
改ざん証跡が求められる場合は、
受取人が確認すべき物理的な
証跡と、返品された
商品の取扱方法を厳密に
定義してください。

フェーズ3：アートワークを実物の抜き型に対応

キャンバス
抜き型対応済みアート
ワークと
仕入先提案レイアウト
(梱包後の製品寸法と
希望する向きのみを
厳密に基準とする)。



除外領域
塗り足し端、シール部、
ガセット、フラップ部、
印刷禁止領域。

配送業者との連携
住所ラベルの位置、
バーコードの必須クワイ
エット
ゾーン、法定文言、擦れの
危険が高い領域。



コントラスト警告：高コントラストの濃色または淡色アートワークは、軟包装フィルム上の配送ラベルの読取性と可読性に直接影響します。

フェーズ4：材料コンプライアンスと裏付け

確認項目

-  - プライバシーを守る遮光性
-  - 臭気制限
-  - 食品接触安全性
-  - 再生材含有率
-  - 制限物質
-  - 正確な廃棄要件

「保証なし」の原則

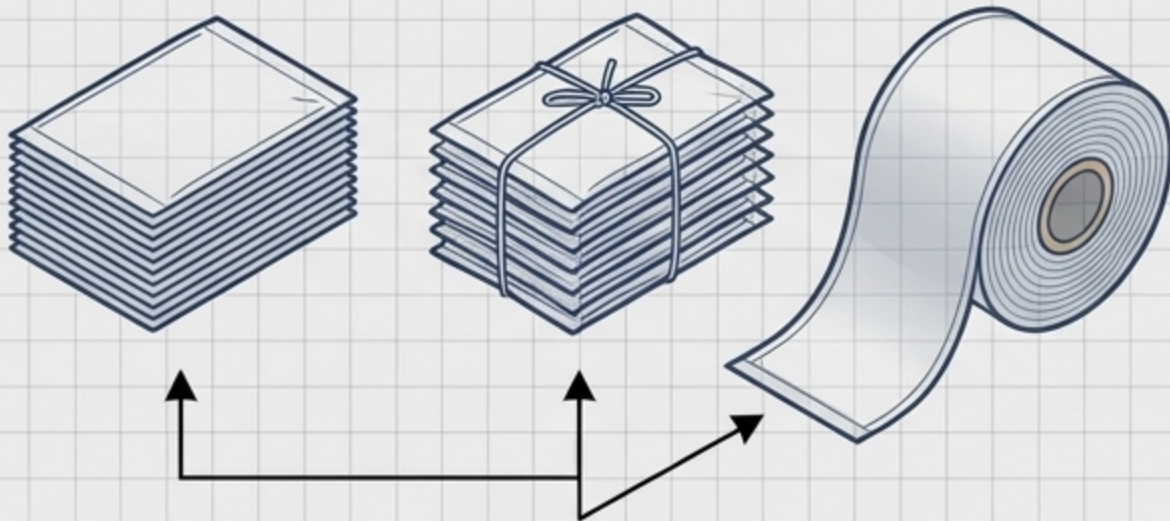
- | | |
|--|--|
|  | 実物検証なしに、保護性能、耐改ざん性、リサイクル性、生分解性、耐水性、または自動化設備との互換性を保証しないでください。 |
|  | |
|  | - 最終確認前に、正確な材料特性、容量、価格、最小数量、またはリードタイムを表示しないでください。 |

重要な表面またはコンプライアンス要件には、実物サンプル／試験による確認が必要です。

フェーズ5：倉庫連携とフルフィルメント物流

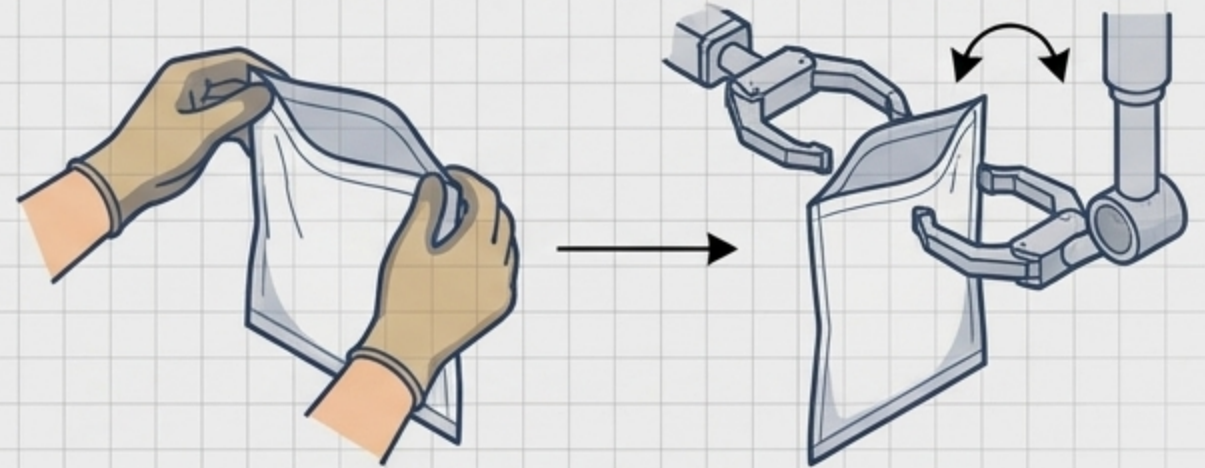
数量指標：サイズ別数量、アートワーク版、発注頻度、
また、デザインをカートン内で混載するか分けるか。

入庫時の保管状態



平積み、束、またはロール供給ですか？
カートンのラベル要件、パレットの
制約、倉庫スペースの上限を定義してください。

出庫フルフィルメント



手作業での梱包と自動フルフィルメント機械を
区別してください。開口および
供給時の挙動は、袋の構造要件を
変える重要な変数です。

統合版10項目RFQフレームワーク

1

1. 製品の定義

- ・ [1] メーカーに収納する製品と梱包後の寸法はどれくらいですか？
- ・ [2] どのような配送、取扱い、湿気、プライバシー、突刺しリスクがありますか？
- ・ [5] 緩衝材または別個の内部保護層が必要ですか？

2

2. ワークフローと使いやすさ

- [3] 袋は1回限りの発送、返品、反復使用のどれに使用しますか？
- ・ [4] どのような封緘・返品ワークフローが必要ですか？

3

3. グラフィック・構造設計

- ・ [6] ブランド、住所ラベル、バーコード、法定文言をどこに配置しますか？
- [7] 希望する袋形式、向き、ガセット、開口方向は何ですか？
- [8] 材料、廃棄、コンプライアンス、再生材含有率の表示は審査対象ですか？

4

4. 物流と検証

- ・ [9] 袋をどのように梱包、保管し、フルフィルメント工程へ供給しますか？
- ・ [10] 確約前にどの実物サンプルと輸送試験が必要ですか？

注意

警告

最終検証と商取引上の確約



一貫したつながり：完全なRFQ

梱包後の製品寸法と輸送リスクを、封緘の種類、アートワークの配置、フルフィルメントのワークフローへ正しく結び付けます。

次のアクション要件：最終的な

技術的・商業的確約には、正式な見積書、アートワークの承認、実物材料の確認が必要です。

最終注記：見積値または

保証は、実物検証と輸送試験が完了するまで適用されません。